

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業(グローバル展開プログラム)

◆課題:「グローバル化に対応した人文学・社会科学教育の国際比較」

◆研究テーマ:「人文・社会科学教育の内容と方法のイノベーションに関する国際比較研究」

研究期間:H29.2~H31.9

委託費総額:23,401千円

## <研究代表者>

佐藤 学:学習院大学文学部/教授

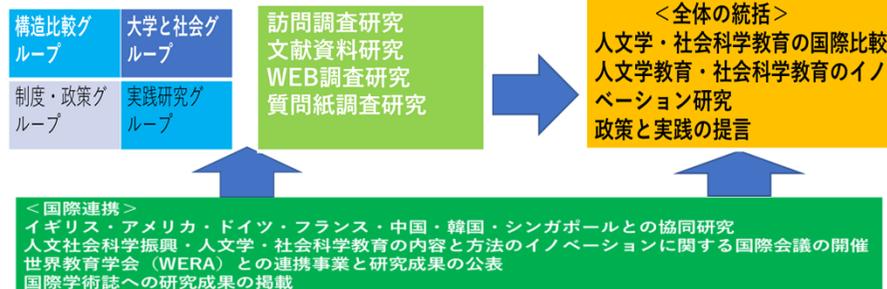


<専門分野> 教育学

<Webページ>

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/let/edu/>

## <研究計画の特徴>



## <研究目的・概要>

人文学・社会科学の振興のためには、その教育の内容と方法の革新が喫緊の課題である。

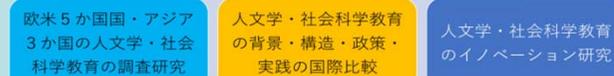
教育学のさまざまな視点や分析手法を使い、先進諸国の高等教育の人文・社会科学系教育の領域において教育方法・内容のイノベーションがどのように展開してきているのかを、特にイノベーションを開発・普及するシステムに焦点をあてて相互比較を行い、日本のシステムの特徴と課題を明確にする。

・欧米・アジア8カ国と日本を比較しつつ、文献・WEB調査、相互訪問調査及びそれらをふまえた質問紙調査を組み合わせ、研究を進める。同時に、世界教育学会(WERA)やユネスコのアジア太平洋総局などとの研究ネットワークを強化し意見交換を行って、複数の国際シンポ等において成果を公表する。

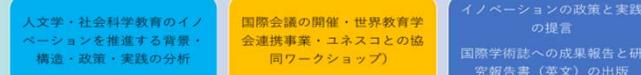
人文学・社会科学の教育内容と教育方法の最新の知見を提供し、教養教育のイノベーションに貢献する。

## <目標とする研究成果>

(1) 人文学・社会科学教育のイノベーションの国際比較を行う



(2) 人文学・社会科学教育のイノベーションの方策を提言する



## <将来展望>

人文学・社会科学の危機は各国に共通する課題であり、その教育のイノベーションの国際比較は、国内外の政策と実践に直接的に貢献し、本研究の国際研究ネットワークが学術研究のグローバル展開の貴重な礎石となることは確実である。